

令和7年 9月定例会

令和7年9月市議会定例会は、9月30日から10月23日まで（会期24日間）開かれました。今回は6人の議員が市政一般に対する質問を行い、議案や予算などについて審議を行いました。また今議会では令和6年度各種決算についても、審議を行いました。

市長から提出されました23件（条例3件、予算5件、決算9件、その他6件）の議案について審議し、いずれも原案どおり可決しました。

9月定例会の主な議案

（甲議案） 予算以外の議案

多久市税条例の一部を改正する条例

地方税条例などの一部改正に伴い、条例の一部を改正するものです。

（主な内容）

- ・個人市民税に係る特定親族特別控除の創設
- 《施行日》 令和8年1月1日
- ・加熱式たばこに係る市たばこ税の課税標準の特例
- 《施行日》 令和8年4月1日
- ・公示送達に関する取扱いの見直し
- 《施行日》 法附則第1条第12号に掲げる規定の施行の日

多久市手話言語の普及および障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例

手話が言語であることを普及させるとともに、障害のある人が必要とするコミュニケーション手段の利用を促進することにより、誰もがお互いに人格と個性を尊重し、地域で支えあいながら安心して暮らすことのできる共生社会を実現するため条例を制定するものです。

《施行日》 公布の日

（乙議案） 予算に関する議案

令和7年度多久市一般会計補正予算（第4号）



▼物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業（1,367万4千円）

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰に対する次の支援事業に要する経費

①医療機関等物価高騰対応支援補助金

- ・電気、ガス、燃料費などの物価高騰の長期化により影響を受けている医療機関の経営を支えるために、施設規模に応じて支援する事業です。

【支援内容】

- ・病院・医院・歯科医院
32,000円＋病床数×11,200円
- ・保険薬局 16,000円

②福祉施設等物価高騰対応支援補助金

- ・電気、ガス、燃料費などの物価高騰の長期化により影響を受けている高齢・障害者支援事業所の経営を支えるために、施設規模形態に応じて支援する事業です。

【支援内容】

- ・入所系事業所
32,000円＋定員×3,200円
- ・通所系事業所
16,000円＋定員×1,600円
- ・訪問系事業所 16,000円

③医療機関等給食費支援補助金

- ・保険点数に反映できない入院患者に提供する食事の食材費の高騰分に対して、事業者負担の一部を負担し支援する事業です。

【事業内容】

病院 使用病床数×14,172円



▼新規出店者誘致支援事業費補助金（200万円）

市内の空き家（空き店舗）に新規出店する際に、店舗改装費を補助する事業を増額します。店舗改装費（上限50万円）当初2件分↓4件分

- ◆6,401万8千円を増額し、予算総額15億7,193万円とする補正予算を、原案どおり可決しました。



令和7年度多久市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

前年度繰越金を基金に積み立て、前年度精算償還金を基金より繰り入れるなどの議案です。

- ◆5,718万9千円を増額し、予算総額26億6,127万1千円とする補正予算を、原案どおり可決しました。



令和7年度多久市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

前年度繰越金を事業主体の広域連合へ納付する議案です。

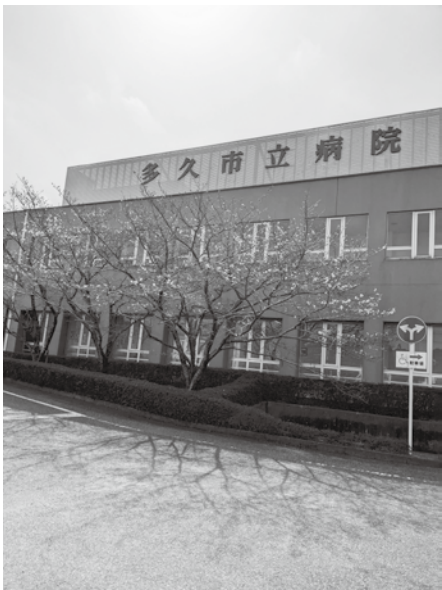
- ◆789万円を増額し、予算総額3億5,185万円とする補正予算を、原案どおり可決しました。



令和7年度多久市病院事業精算特別会計補正予算（第1号）

余剰金収入・繰出金を減額する議案です。

- ◆1億265万8千円を減額し、予算総額2億724万2千円とする補正予算を、原案どおり可決しました。



各常任委員会のついで

◎総務文教委員会

- 9月22日 教育委員会との意見交換会
- 10月28日～30日 視察研修（大阪府岸和田市、兵庫県神戸市、山口県長門市）

◎産業厚生委員会

- 8月20日 農業関係団体との意見交換会
- 9月17日 観光関係団体との意見交換会
- 11月4日～6日 視察研修（群馬県沼田市 金井農園、栃木県足利市、足利学校）

◎広報委員会

- 7月1日 第1回議会だより編集
- 7月8日 第2回議会だより編集
- 7月15日 第3回議会だより編集

◎議会運営委員会

- 9月26日 議会運営委員会
- 10月22日 議会運営委員会

